

2014年7月25日 1/2 page

9月16日開催 チャペルコンサート vol.31 ドゥム スピーロー スペーロー 「DUM SPIRO SPERO ～生きているかぎり、光はある～」

てらだ まち いたばし ふみお せお たかし
寺田町(歌とギター)/板橋文夫(ピアノ)/瀬尾高志(コントラバス)

オリエンタルホテル広島(所在地:広島県広島市中区田中町6-10 総支配人:荒木潤一)は、2014年9月16日(火)、3Fチャペルにて、シンガーソングライターの寺田町と、ジャズピアニストの板橋文夫、コントラバス奏者の瀬尾高志の3名によるコンサート「DUM SPIRO SPERO ～生きているかぎり、光はある～」(チケット:前売3,500円/当日4,000円)を開催いたします。

特異な「声」と「言葉」を武器として、日本各地で精力的に音楽活動続けるシンガーソングライター・寺田町。どのジャンルにも当てはまらない、強さと繊細さが同居する独特の歌声と楽曲で、全国に幅広い年齢層のファンを持っています。寺田と共演するのは、激しくリリカルな演奏で絶大な人気を誇るジャズピアノ界の巨匠・板橋文夫と、柔軟性のあるプレイスタイルを活かして国内外のアーティストと共演を重ねるコントラバス奏者・瀬尾高志。この3名が参加し、今年5月に発表した新アルバム「DUM SPIRO SPERO」は、多くのジャズファンに愛されてきた板橋の名曲に、寺田が歌詞を付け歌った曲が収録されています。今回のチャペルコンサートでは、この新アルバムの発売を記念して、収録のオリジナル曲などをお届けいたします。

心の奥に語りかけるようなソウルフルな歌声と、唯一無二の個性を持つ実力派メンバーによる演奏をお楽しみください。

チャペルコンサート vol.31 「DUM SPIRO SPERO ～生きているかぎり、光はある～」

- 開催日: 2014年9月16日(火)
- 時間: 開場18:30/開演19:00
- 場所: 3F チャペル
- 料金: 前売 **3,500円** / 当日 **4,000円**
クラブオリエンタル会員[※]
前売 3,200円 / 当日 3,700円
* 価格は全て税・サービス料込

- 出演: 寺田町(歌とギター)/板橋文夫(ピアノ)/瀬尾高志(コントラバス)
- プロデュース: 大木雄高(広島出身、東京・下北沢在住の音楽プロデューサー)

ご予約・お問い合わせは オリエンタルデザインギャラリー
TEL.082-240-9463 (11:00~20:00受付)



写真左より 寺田町、板橋文夫、瀬尾高志



※クラブオリエンタルは、お得な特典やサービスをご提供するメンバーシップです。詳細はHPをご覧ください。
【オリエンタルホテル広島HP】<http://www.oriental-hiroshima.com>

本リリースに関するお問合せ先

オリエンタルホテル広島 セールス&マーケティング部 TEL:082-240-9462(直) FAX:082-240-9460

大瀬戸 悠 E-mail:haruka.osedo@oriental-hiroshima.com

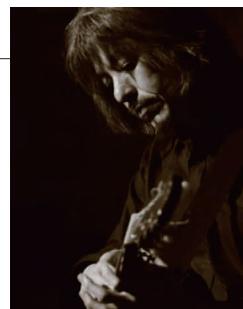
森田 麻水美 E-mail:masumi.morita@oriental-hiroshima.com

※画像のデータをお送りいたします。上記電話番号またはメールアドレスまでご連絡ください。

■チャペルコンサート vol.31 「DUM SPIRO SPERO ～生きているかぎり、光はある～」 出演者プロフィール

寺田町 Machi Terada (歌とギター)

1960年愛知県生まれ。旅する唄歌い。フォーク、ジャズ、ブルースという枠に当てはまらない完全なオリジナルな世界を歌う。強靱なノドと“ボキャブラリー”を武器に、津々浦々で一人サーカスのパフォーマンスを展開中。81年より本格的な活動を開始。各地でライブを行う。映画『レグラバザポチ(中村一彦監督)』、『鬼火(望月六郎監督)』に挿入歌を提供。99年、バンド活動休止を経て、ソロCD『微熱の街』をリリース。以後橋本潤(b)、瀬尾高志、石田幹雄(p)、板橋文夫らとの活動を続け、現在までに14枚のアルバムを発表する。



板橋文夫 Fumio Itabashi (ピアノ)

栃木県足利市生まれ。国立音大付属高から音大進学後ジャズに転向。渡辺貞夫、日野皓正、森山威男グループを経て、エルビン・ジョーンズ(ds)とのワールドツアー、自己のトリオやミックスダイナマイトで活動。激しくリリカルなピアノは聴衆の心を打たずにはいられない。10年、瀬尾高志とトリオ「FIT!」を結成。東日本大震災から1ヵ月後『NEW BEGINNING』を録音。東北を皮切りにツアーを行ない、支援金CDを作成し支援活動を続けている。映画音楽も『19歳の地図(柳町光男)』、など多数手掛ける。



瀬尾高志 Takashi Seo (コントラバス)

1979年札幌生まれ。コントラバスを藤澤光雄氏に師事。01年キューバ、アメリカ各地を旅しながらセッション・ライブを重ねる。06年横浜ジャズプロムナードコンペティションに『石田幹雄トリオ』で出演し、グランプリと横浜市民賞を受賞。「FIT!」で全国を巡り、また自身のソロやバンド、多くの共演者とライブを重ねている。カルメン・マキ、酒井俊などボーカリストとの共演、工藤文輝、ジャン・サスポータス、レオナなどダンサーとの共演も多い。また、03年より札幌で十数本によるコントラバス集団『漢達の低弦』を主宰。



■チャペルコンサート vol.31 プロデュース

大木雄高 Yutaka Oki (音楽プロデューサー)

1945年広島県生まれ。1960年～70年同時代演劇の作・演出を手がけ、俳優としても出演。1975年東京下北沢にジャズバー「レディ・ジェーン」開店。1979年伝説の「下北沢音楽祭」を企画プロデュース。1980年多目的イベントホール「スーパーマーケット」開館、演劇の街下北沢の魁となる。1985年「ローマニッシュェス・カフェ」開店、世界のミュージシャンの受け皿となる。以後、独自のイベント企画を実現、今日に至る。



本リリースに関するお問合せ先

オリエンタルホテル広島 セールス&マーケティング部 TEL:082-240-9462(直) FAX:082-240-9460

大瀬戸 悠 E-mail:haruka.osedo@oriental-hiroshima.com

森田 麻水美 E-mail:masumi.morita@oriental-hiroshima.com

※画像のデータをお送りいたします。上記電話番号またはメールアドレスまでご連絡ください。